

令和4年度 第1回 松本市社会福祉審議会 会議録

日 時	令和4年9月1日（木） 午後1時30分～
会 場	松本市勤労者福祉センター 2階 2-2会議室
出席者	委員14名（欠席者3名）
	<p>1 開会</p> <p>2 あいさつ</p> <p>3 会議事項</p> <p>    (1) 協議事項</p> <p>        重層的支援体制の構築に係る多機関協働及び生活支援の在り方について（グループワーク）</p> <p>4 その他</p> <p>    第4次松本市障がい者計画について</p> <p>5 閉会</p>
会議事項	<p>3 協議事項</p> <p>    (1) 重層的支援体制の構築に係る多機関協働及び生活支援の在り方について（福祉政策課 野口補佐から説明）</p> <p>        ア 趣旨については、重層的支援体制の構築にあたり5月の審議会で専門分科会で諮問することになっている。</p> <p>        イ 諮問事項として、多機関協働のあり方、生活支援の在り方としてはこれまでの地域福祉活動や公民間活動を踏まえた松本らしさによる住民の方の集う場づくりや支えあいの関係づくりについてご意見をお願いしたい。</p> <p>        ウ 国の方針としても地域共生型社会を目指すとされており、支援が必要な方に切れ目ない支援体制づくりが求められている。</p> <p>        エ 今までは、高齢分野や障がい分野と補助金は別々に交付されていたが、新たな事業を実施するための費用を一体化した交付金が交付される。</p> <p>        オ 資料1については、相談支援について実際の支援は福祉ひろばや公民館を拠点としてつなげていた経過があり、主に高齢者が中心だったが、障がい児者にも拡げていく。</p> <p>        カ 資料2については、現状の相談は各分野で相談を受けている。制度のはざま、複雑化したケースを調整するシステムを構築していくためにご意見を伺いたい。</p>

	<p>(2) グループワーク 各グループで話し合い。 各グループからの発表</p>
	<p>4 その他 第4次松本市障がい者計画について 高木課長 パブリックコメントでは、表現について7件のご意見がよせられている。</p>